

二次分析道場！

日時： 3月6日(水)～3月8日(金) 10:00～17:15

場所： 東京大学(本郷地区 浅野キャンパス)情報基盤センター1F 大演習室 2

料金： 一般 15,000 円、学生 7,500 円

(別途データ配布・データ持ち帰り用のUSBメモリ等の資料代として、1,000 円を頂きます。ただし、『二次分析入門！』にご参加の方は不要です)

講師： 石田浩(東京大学)・三輪哲(東北大学)

本コースの内容

個票データの二次分析に関する総合的な応用コースです。社研にてデータアーカイブや社会調査に携わってきたスタッフ・元スタッフが、公開データへのアクセス方法、計量分析の基礎と応用、社会科学研究的な考え方を解説します。また、実際に統計ソフト SPSS を用いてデータ分析の練習をします。SSJ データアーカイブに寄託されているリアル・データを使って、実践的な二次分析を一通り体得できることが特徴です。

次のような方におすすめです。

- ・統計の初歩はマスターしたので、いよいよ計量分析による実証研究に挑戦したい
- ・カテゴリ変数についてのデータ分析の基礎を学びたい
- ・どうやって統計モデルによって仮説を検証するのか、その方法を習得したい
- ・計量分析と社会科学的研究の方法について、復習したい

注意事項

- ・こちらで受講者用の PC をご用意いたしております。
- ・SSJ データアーカイブのデータを利用するため、大学または公的研究機関所属の研究者・学生(学部生も可)、SSJ データアーカイブへデータを寄託されている民間研究機関の方のみを対象とします。
- ・本コースは SPSS の操作を学ぶことではなく、二次分析の研究方法の習得を目的としています。そのため、SPSS 操作の基本的操作(立ち上げ方やファイル保存、表の出力の仕方など)および初歩的な統計学の知識(クロス集計表、検定、測定の尺度、など)のある方に受講を限らせていただきます。これらの予備知識のない方は、「二次分析入門！」コースの受講や自習などでご準備をお願いいたします。

本コースの日程・概要

- 3/6 二次分析とは？／公開データへのアクセスとデータの品質／計量分析研究の基礎と「問い」「仮説」／概念の操作化とデータの加工／クロス集計とオッズ比
- 3/7 クロス集計の応用／3変数の関連と交互作用／ロジスティック回帰分析
- 3/8 多変数の関連とシステム分析／「問い」の立て方と答え方／二次分析のまとめ方とポイント／二次分析のマナー

*進度によって、日にちごとの内容が若干変わることがあります